

構造寺子屋（構造設計実務者養成講座）

平成29年10月開講

—【鉄筋コンクリート造編】—

●趣 旨

建築技術支援センターでは、若手構造設計者や今後構造設計を志す方を対象として、実務的により専門性の高い技術を体得できる講習会を毎年開催しています。

講習会は、連続講座「構造寺子屋」として、【鉄筋コンクリート造編】と【鉄骨造編】を毎年交互に開催していますが、今年【鉄筋コンクリート造編】を開催しますので、その受講者を募集します。

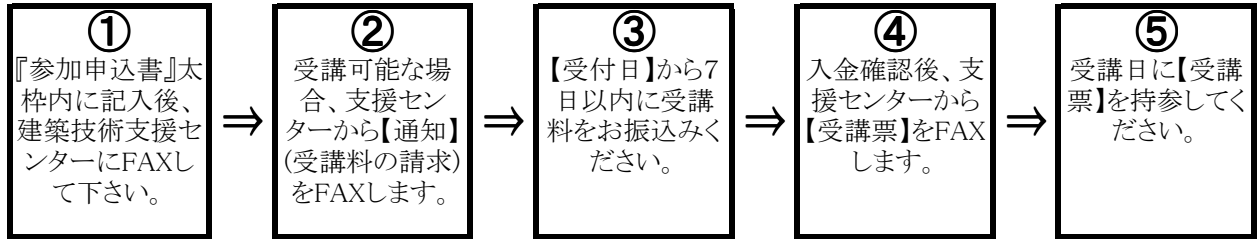
- 1. 受講対象者** 実務経験3年程度の構造設計者・構造設計を志す方
- 2. 定 員** 26名(先着順受付。定員になり次第締め切ります。)
- 3. 受 講 料** 18,000円(11,000円)消費税込【JSCA会員の方は、17,000円(10,000円)】
※振込による前納制
※()内は、下記テキストを持参される場合の受講料と成ります。
- 4. 使用テキスト** 「JSCA版 RC建築構造の設計」平成23年12月第3刷版 / (一社)日本建築構造技術者協会
※今回より上記冊子を使用いたします。事前にご購入していただいても結構です。
- 5. 申 込 方 法** 参加申込書に記入の上、平成29年9月11日(月)～10月16日(月)の期間に建築技術支援センターへFAXにてお申込み下さい。(申込み確認後、事務局からFAXにて連絡致します。)
なお、この用紙および『参加申込書』は、下記ホームページ内からプリントアウトできます。
ホームページ <http://www.abhc.jp/shien/index.html>
- 6. 講 習 会 場** (一財)愛知県建築住宅センター 第2会議室 (名古屋市中区栄四丁目3番26号 昭和ビル1階)
- 7. 開 催 日 時 等** 時間:PM6:00～PM9:00

回	開催日	内 容	講 師
1	平成29年10月24日(火)	鉄筋コンクリート造の構造設計 その特徴と構造計画の考え方	(一社)日本建築構造技術者協会 中部支部 会員
2	平成29年10月31日(火)	一般事項 スラブ・小梁・階段の設計 準備計算・応力解析	
3	平成29年11月7日(火)	大梁・柱の設計 耐震壁の設計	
4	平成29年11月13日(月)	基礎の設計	
5	平成29年11月21日(火)	保有水平耐力概要説明	
6	平成29年11月28日(火)	実技演習・質疑回答	

- 8. 申 込 ・ 問 合 せ 先** 建築技術支援センター
名古屋市中区栄四丁目3番26号 昭和ビル1F
電話 (052)746-9111 FAX (052)264-4068 e-mail : aichishien@abhc-mail.jp
- 9. 主 催** (一財)愛知県建築住宅センター(建築技術支援センター)
- 10. 共 催** (一社)日本建築構造技術者協会 中部支部
- 11. 後 援**
 - ・愛知県
 - ・(公社)愛知建築士会
 - ・(公社)愛知県建築士事務所協会
 - ・(公社)日本建築家協会東海支部
- 12. C P D** 18 単 位 (予定)

参加申込書

構造寺子屋(構造設計実務者養成講座)
—【鉄筋コンクリート造編】—



①太線枠内に記入しFAXして下さい。

申 込 日		平成 29 年 月 日		
フリガナ		年齢	構造設計実務年数	建築関連保有資格
申込者氏名 (受講者氏名)		歳		
所 属 先	フリガナ			
	名 称			
	フリガナ			
	住 所			
連 絡 先	TEL		FAX	
	mail			
建 築 C P D の 取 得	建築CPD(情報提供制度)取得の必要な方は以下に記入してください。			
	CPD番号： (又は、建築士番号：)			
	2級建築士・木造建築士の方は、 右欄も記入してください。		登録都道府県名	
テキスト要否	要 (18,000円) ・ 否 (11,000円) 【JSCA会員の方： 要 (17,000円) ・ 否 (10,000円) 会員番号()】 ※いずれかに○印を付けてください。			

お送り頂いた個人情報は、本講座の受付、運営のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき適正に管理いたします。

受付日(※)	平成29年 月 日
受付番号(※)	

※建築技術支援センター記入欄